

# 文 彩

## 創 刊 号

文

彩

創 刊 号

二〇〇五年三月

熊本県立大

### < 創刊の辞 >

○文学部主催フォーラム「人文知の未来」概要報告

### < 特別寄稿 >

学習院大学文学部教授 吉田敦彦 「人文知の未来」(基調講演稿)

### < 文学文化彩々 >

●中国思想と身体論と

「軀で読む文獻」

●江戸時代の徒然草

「江戸のドリ」——『徒然草』講釈指南書を読む

●連歌とはいかなる文藝か

「つける——連歌作法閑談」

●熊本の昔話をさぐる

「トリックスターの旅——日本(熊本)・中国・インド・ドイツ」

●英国小説と女性

「女性として」書く——20世紀英国女性小説の試み

●あるドイツ人作家の肖像

「作家たちの出会いと交錯——ビュヒナーの『レンツ』をめぐって」

### < 彩なすことば >

●文法変化と認識

「係結びの消滅から見えてくるもの」

●字書(辞書)史の余白

「『』(しんにょう)の回数——江戸の人々と漢字(一)」

●日本語教育の現場から

「夏は」はだめで「私は」はいいい





<創刊の詩> ..... 学長 梅林 誠爾 ..  
 文学部主催フォーラム「人文知の未来」概要報告 ..... 杉野 幸絵 ..

——<特別寄稿>——  
 学習院人文学部教授 吉田教彦「人文知の未来」(基調講演) ..

- 中国思想と身体論と  
しんがく たいしんろん  
 「軀で読む文獻」..... 山田 俊 ..
- 江戸時代の徒然草  
 「江戸のFD——『徒然草』講釈指南書を読む」..... 川平 敏文 ..
- 連歌とはいかなる文芸か  
 「つける——連歌作法開談」..... 鈴木 元 ..
- 文法変化と認識  
 「保結びの消滅から見えてくるもの」..... 半藤 英明 ..
- 字書(辞書)史の余白  
 「『五』(しんにょう)の画数——江戸の人々と漢字(一)」..... 米谷 隆史 ..
- 瓶本の昔話をさぐる  
 「トリックスターの旅——日本(熊本)・中国・インド・ドイツ」..... 難波美和子 ..
- 英国小説と女性  
 「女性として」書く——20世紀英国女性小説の試み」..... 水尾 文子 ..
- あるドイツ人作家の肖像  
 「作家たちの出会いと交錯——ビュヒナーの『レンツ』読めぐつて」..... 元吉 瑞枝 ..
- 日本語教育の現場から  
 「『夏は』はだめで『私は』はいい」..... 馬場 良二 ..



熊本県立人文学部  
 『文彩 BAN-S4』創刊号

.....

\* 発 行 2005年3月1日  
 \* 発 行 所 熊本県立人文学部  
                   熊本市月出3丁目1番100号  
 \* 印 刷 所 (株)啓文社  
                   熊本県上益城郡嘉島町下六森1765